

お祈り感謝します！ 日本縦断リバイバルミッション 第5弾北海道地区 祝福の内に 終えることができました。

ただ一つ。キリストの福音にふさわしく生活しなさい。そうすれば、私が行ってあなたがたに会うにしても、また離れているにしても、私はあなたがたについて、こう聞くことができます。あなたがたは霊を一つにしてしっかりと立ち、心を一つにして福音の信仰のために、ともに奮闘しており、また、どんなことがあっても、反対者たちに驚かされることはない。それは、彼らにとっては滅びのしるしであり、あなたがたにとっては救いのしるしです。これは神から出たことです。

ピリピ人への手紙 1章27～28節

福音にふさわしい生活

「ただ一つ。」とパウロは語っています。私たちクリスチャンが、これだけは外してはならない、一番大切なことは何でしょうか？ それは「キリストの福音にふさわしく生活する」ということです。

ここで「生活する」と訳されているギリシア語はポリテウオマイということですが、これは「ある国の市民として生活する」という意味があります。どの国でしょうか？ パウロがここで意図しているのは、神さまが王として支配される国、すなわち神の国です。私たちは主イエスを王とする神の国の市民として生活するようと言われているのです。

そして、そのような生活は「キリストの福音にふさわしい」ものでなければならずパウロは言います。「キリストの福音」とは何でしょうか？ 新約聖書

における「福音」というのは、どうすれば救われて天国に行けるかのマニュアルではありません。そうではなくて、それは「よい知らせ」なのです。神さまが歴史の中でなされたある特定の「みわざ」について、告げ知らせるのが「福音」です。その内容は、イエス・キリストが私たちの罪のために十字架にかかって死んでくださり、三日目によみがえって天に昇り、父なる神の右の座に着かれた——これは要するに、イエスさまが世界を治める新しい王として即位された、ということです。イエスさまがすべての王とされた。まもなくその王の支配がこの地上にも表されてくる、というのが、初代教会のクリスチャンたちが宣べ伝えた「福音」「よい知らせ」だったのでした。

このような福音理解は、先ほど述べた「神の国の市民として生活する」という内容と実にうまくつながります。パウロが言っているのは、すべての王として即位されたイエスさまの支配についての福音の内容にふさわしく、神の国の市民として生活しなさい、ということです。私たちクリスチャンがなによりも優先して行わなければならないことは、イエスさまが全世界の王であることを意識して、その王である主に仕える存在、神の国の市民として、日々生活していく、ということなのです。

けれども、ここで問題があります。神の国は真空地帯に生じるわけではありません。この地上には、すでにそこを治めている別の王国が存在するからです。パウロの時代、それはローマ帝国でした。当時、ローマ帝国では新しい皇帝が即位すると、それが「福音」「よい知らせ」として帝国中に宣べ伝えら

れました。その時使われたことばは、聖書に出てくる福音と同じ「エウアングリオン」ということばでした。けれども、パウロはローマ皇帝の「福音」ではなく、本当のよい知らせがある、それは「キリストの福音」だ、と言います。そして、それは当然のことながら、この世の国との摩擦や衝突を生み出します。私たちがこの地上にあって神の国の市民として生きようとするとき、かならず「反対者」(28節)が現れ、戦いが起こり、私たちは苦しみを通るということになります。パウロはこう言います。「あなたがたは、キリストのために、キリストを信じる信仰だけでなく、キリストのための苦しみをも賜ったのです。」(29節)けれども、十字架で苦しみを受け、よみがえってくださったイエス・キリストに信頼し続けていくとき、私たちには希望があるのです。

全日本リバイバルミッションは創立以来一貫して「福音宣教」をその働きの中核に掲げてきました。現在も全国を縦断して宣教の働きが継続中です。これからもリバイバルミッションが主イエス・キリストの御国のよい知らせにふさわしい夢みをしていくことができるよう、お祈りとご支援をよろしく願いいたします。



●リバイバル聖書神学校校長
Kazubiko Yamazaki-Ransom
山崎ランサム和彦

日本 縦断 バイブルミッション 2017

この川が流れて行く所はどこでも、そこに着くあらゆる生物は生き、非常に多くの魚がいるようになる。この水が入ると、その水が良くなるからである。この川が入る所では、すべてのものが生きる。エゼキエル書47章9節



引き続きお祈りをお願いします。

第6弾
九州地区
Schedule

9月15日～24日

Guest
井草聖二



講師／平岡修治 ● ゲスト／井草聖二

- 9月15日(金)福岡県 大牟田バプテスト教会
- 9月16日(土)熊本県 熊本ナザレン教会
- 9月17日(日)熊本県 水俣福音キリスト教会
- 9月17日(日)鹿児島県 南さつまキリスト福音教会
- 9月18日(月・祝)鹿児島県 谷山福音教会
- 9月19日(火)宮崎県 宮崎ラヴチャーチ
- 9月20日(水)宮崎県 高千穂キリスト教会
- 9月20日(水)熊本県 高森キリスト教会
- 9月21日(木)大分県 イエスキリスト栄光教会
- 9月22日(金)福岡県 福岡聖書キリスト教会
- 9月23日(土・祝)佐賀県 嬉野キリスト教会
- 9月24日(日)長崎県 長崎バプテスト教会

※スケジュールは変更になる場合があります。
※詳細は全日本リバイバルミッション事務局までお問い合わせください。

今後のスケジュール

- 大阪地区
講師／平岡修治
10/22(日)大阪府
- 沖縄地区
講師／滝元順
ゲスト／井草聖二
10月31日(火)～11月5日(日)
- 関西地区
講師／平岡修治、滝元順
ゲスト／チェ・ヨンドゥ
11/17(金)奈良県
11/18(土)兵庫県
11/19(日)大阪府
11/20(月)滋賀県
11/21(火)滋賀県
11/22(水)奈良県
11/23(木・祝)京都府
11/24(金)大阪府
11/25(土)兵庫県
11/26(日)兵庫県
11/26(日)和歌山県

九州北部豪雨にて、被災された方々のためにお祈りしています。

第4弾東北地区レポート

●お問い合わせお申し込みはこちらまで

全日本リバイバルミッション事務局  0120-291-372
Tel.0536-23-6712 Fax.0536-23-6220 office@j-revival.co

宮城県

聖徒聖書/バプテスト教会
牧師 大友幸証



去る6月16日(金)午後、塩釜聖書バプテスト教会にてリバイバル集會が持たれました。平日午後ではありましたが、近隣の諸教会や被災地から60名ほどの皆さまにお集まりいただき、安武玄晃さんの素晴らしいサクソ演奏に耳を傾け、有賀言一先生の楽しくも力強い福音のメッセージを聞くことができました。

サクソ奏者の安武さんは、一般のアーティストとして被災地支援で何度かこの地で演奏をしてくださったことがあります。当日はその繋がり、初めて教会にいらしゃった方もおられました。私どもの教会でも求道中の方々をお誘いしました。それらの方々が信仰を持つ過程で、今回の集會で有賀先生を通して語られた御言葉や安武さんの証しは、深く心に残ったのではないかと考えております。

失われた魂のために、このようにして遠方より来てくださり、大きな励ましをくださったリバイバルミッションの皆さまに心から感謝を申し上げます。

今後ともこのお働きが祝福されて用いられるようにと心からお祈り致します。

福島県

聖徒キリスト教会
牧師 佐藤経夫



ハレルヤ、主の御名を誉め称えます。先日は、有賀言一先生をはじめ、安武兄、岩井兄を送ってくださり、感謝致します。6月18日に行われた集會(礼拝)に、お誘いした新来会者115名、礼拝全体では321名が、麗しい主の臨在の中、慰めと励ましの演奏と証、情熱的な福音の意義をお聞きすることが出来ました。

「素晴らしい演奏でした。」「心が洗われました。」「メッセージとても楽しく分かりやすかったです。」「有賀先生と同世代ですが、あの力はどこから出て来るのでしょうか?」など初めて教会に来られた未信者の方々からお聞きすることが出来ました。10年以上祈り、教会にお誘いしていた方にも来たいという願いが与えられ、来ることができました。また、礼拝後、中学生の子どもたちが20歳も上の知人に自分自身の救いの証をし、四つの法則を通して救いに導かれる御業も起きました。主は素晴らしいお方です。そして、尊い背後でのお祈り、お働きを感謝いたします。

全日本リバイバルミッションの働きがこれからも益々祝福され、日本と全世界のリバイバルのために豊かに用いられ神様の栄光が誉めたたえられますよう心よりお祈りいたします。

秋田県

福音教会・八戸福音教会
牧師 中西絵津子
男鹿・八郎湯に聖霊の風



いづみ幼稚園の園舎に、初めて響くサクソの深く澄んだ音。子どももお母さんたちも驚き、心打たれ、身も心もサクソと一緒に歌い出すようだった6月のあの日。いつも歌っている「ジーザス・ラブ・ミー」や「いづみ幼稚園の歌」がすこくかこよくなって歌えたこと。若いお父さんでもある安武さんの、温かくて真実な証し。教会の付帯施設である幼稚園のみならず、とても幸せで、貴重な時となりました。

そして鹽本教会では、滝元順先生を取り巻くようにして、ぜいたくな特別祈禱会。信仰が、新城教会がどんなふうになり、継承されて来たか、じっくりお聞きすることができました。

夜は八戸福音教会での伝道集會。急遽近所の駐車場を借りに行くほどの来会者。実は2日前の聖日が、私の八戸福音教会牧師就任式でした。2年近い無牧の時期を経て、なおこの地に主がお立てくださった教会を守っていくこと、教会が兼務牧師招聘を決断したのです。その就任式の直後に、思いがけず全日本リバイバルミッションチームがおいでくださったことは、主ご自身の認証の印のように思えてなりません。地方小規模教会を巡ってくださったこの尊いチームは、まさに主が遣わしてくださった聖霊の風でした。

「教会はいいですね。教会で演奏できて本当にうれしいです」と言われた安武さんの声が、今も励ましを与え続けてくれています。

青森県

青森ジョイフルチャペル
牧師 澁谷友光



日本縦断リバイバルミッションの集會に感謝してハレルヤ!この度、日本縦断リバイバルミッションの集會を、この青森でも開催できたことを、心から感謝致します!6月9日(金)青森ジョイフルチャペルを会場に、日本縦断リバイバルミッションの集會が行われました。集會では講師の滝元順先生により、終末の時代にあつてキリストを信じ従うことの意味と恵みが熱く語られ、主の愛が豊かに注がれ、教会メンバーと求道中の人達もキリストを見上げる時とされ、決心者も献身表明者も起こされました。滝元順先生には、集會後も個人的に必要な方々のために、また青森の地のために特別な祈りをして頂き、素晴らしい恵みの時でした。

スペシャル賞美ゲストとして奉仕してくださった、安武玄晃さんのサクソの音色は、一瞬のうちに会場を主の愛で包み、会衆の心を癒しと恵みで満たしてくれました。スタッフの石塚誠孝さんがピアノでも加わってくださり、会堂全体が主の臨在に満ち共に主を賛美しました。音響の岩井寛さんは、PA機材のセッティングから操作まで丁寧にされ、祈りつつ集會を支えてくださいました。

この集會のために、何ヶ月も前から準備し祈りつつ送り出してくださった、全日本リバイバルミッションの全ての、先方とスタッフの皆さんにも心から感謝します!その後も、更に祈りのために教会に集まる人々も起こされています。青森宣教の前進のため、大きな励ましを受けたことを感謝し、私達もますます祈り続け、宣教に動んでいきたいと願っています。



2018年度より、 「リバイバルミッション」新体制へ

祈りの運動

甲子園ミッションを通して、日本のリバイバルのための祈りが、野火のように広がっていききました。そのきっかけとなったのが、甲子園ミッションのための「18万時間祈禱プログラム」でした。甲子園球場には当時、6万人の収容能力があり、3日間で収容可能な18万人に対して、少なくとも一人につき1時間の祝福祈禱をささげよう、という単純な発想から始められたこの運動は、爆発的な祈禱運動となって全国の教会とクリスチャンの間に広がりました。専用の祈禱しおりと12時間祈禱ハガキが作成され、12時間の祈禱枠を埋めると、ミッション事務所にハガキを返送する形で、祈禱時間が正確に記録されていき

ました。その結果、18万時間をはるかに超える、1年間で32万時間にも及ぶ祈りが、日本のリバイバルのために集中してささげられたのです。

甲子園ミッション成功の秘訣は、一言で表現するなら、「祈りによる勝利」と言えます。そして、リバイバルミッションも宣教とともに、この「祈り」の働きを大切にしてきました。

また、リバイバルミッションの前身である、日本リバイバルクルセードは、1970年、愛知県民の森の早天祈禱会から始まりました。そして、甲子園ミッションの働きも、1992年、愛知県民の森の徹夜祈禱会に激しく聖霊が注がれた事により、広がっていききました。いずれも「祈り」によってリバイバル運動は拡大したのです。

私たちは祈りの働きを重視し、さらに拡大していきたいと願っています。

特に、とりなしの祈りのチームによる祈りは、世界のリバイバルの働きを見ても、欠かすことの出来ない働きであることは、間違いありません。

新体制においては、全国に祈禱運動を拡大すると共に、祈りのセミナーやとりなしチームの養成にも力を入れていきたいと願っています。

リバイバルミッションの協力団体であるとりなしチーム、SIR(滝元望代表)は、甲子園ミッション以来、25年以上にわたり、日本全国の街々、村々を地道に巡って、リバイバルを祈って来ました。その働きは、国内だけにとどまらず、世界のとりなしチームとも協力して、働きの領域を広げています。私たちは、SIRとも連携し、戦略的に世界を祈る成熟したとりなしチームを建て上げていきたいと願っています。

新生リバイバルミッションの祈りのミニストリーに期待し、祈り、支えて頂きたいと願っています。



明日に向かってGO!!

誰でも分かる霊的戦い 専門課程スペシャル

25年の戦いを振り返る

全日本リバイバルミッションの活動の柱となってきた、霊的戦い。リバイバル聖書神学校常勤講師の5人が25年の軌跡を振り返り、将来を展望します。今回のスペシャルはどなたでもご参加頂けます。ふるってご参加ください!

日程 2017年8月18日[金]10:30—19日[土]16:00

会場 リバイバル聖書神学校

講師 有賀喜一／平岡修治／滝元順／滝元望／山崎ランサム和彦

参加申込 全参加 14,800円 → 全参加割引価格 13,800円(税込)

受講料1セッション1,500円(全7セッション)
朝食300円／昼食(2回)各500円／夕食1,000円／宿泊2,000円

申込締切 2017年8月7日[月]



●プログラム

	8月18日[金]	8月19日[土]
午前	10:00 受付開始 10:30—12:00 セッション① 「霊的戦いの世界的展開～その始まりと拡大」(有賀喜一)	9:00—10:30 セッション⑤ 「霊的戦いの聖書の基礎」(山崎ランサム和彦) 10:40—12:10 セッション⑥ 「未来に向かう霊的戦い」(滝元順)
	12:00—13:30 昼食	12:10—14:00 昼食
午後	13:30—15:00 セッション② 「日本における霊的戦い～25年間を振り返りつつ1」(滝元望) 15:10—16:40 セッション③ 「日本における霊的戦い～25年間を振り返りつつ2」(滝元望)	14:00—16:00 セッション⑦ 「地域の霊的現実を知る」(野外とりなし)(滝元順) 16:00 解散
	17:00—19:00 夕食	※プログラムは変更になる可能性があります。
夜	19:00—20:30 セッション④ 「歴史的観点から霊的戦いを見る」(平岡修治) 20:30— 質疑応答	

※同封の申込用紙でお申し込みください。

※宿泊可能人数に限りがありますので、お早めにお申し込みください。

※ベビーシッターのご用意はありません。あしからずご了承ください。

※お問合せ・お申し込み:リバイバル聖書神学校事務局(0536-23-6720)

神学校スケジュール

※講師・講義科目・講義日程等は変更になる場合があります

2017年度9月

9月5日[火]	9月7日[木]
1限~3限:マルコの福音書(平岡修治)	1限~2限:教会史(稲葉禮野)
4限:教堂の動力(有賀喜一)	3限~4限:教会書簡(山崎ランサム和彦)
5限:1年生 聖書解釈学入門(山崎ランサム和彦)	5限:(全学年)特別講座・今日の神学と教会(山崎ランサム和彦)
2-3年生 弟子訓練の理論と実際(有賀喜一)	9月8日[金]
9月6日[水]	1限:教会書簡(山崎ランサム和彦)
1限~2限:教堂の動力(有賀喜一)	2限~4限:霊的戦いの諸相(滝元順)
3限~4限:教会史(稲葉禮野)	

DVD講座のお知らせ

リバイバル聖書神学校の講義をお手軽にいつでも、どこでも学んで頂けます!

- *1講義(90分2,000円)からでも受講可能! 必要な科目だけ受講できます。
- *登録無料、ご注文合計3,000円以上の場合、送料無料でお届けします!
- *受講可能な科目については、お問い合わせください。
- *DVDによっては、神学生のみへの提供となるものもございます。あらかじめご了承ください。

●お問い合わせ資料請求は今すぐ! 神学校事務局まで

REVIVAL BIBLICAL SEMINARY

リバイバル聖書神学校

〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1 Tel.0536-23-6720 Fax.0536-23-6220
Website: www.j-revival.com/rbs Facebook: www.facebook.com/rbseminary

なるほど! DVD シリーズ

お得なセット2枚組で
2,000円のところを、
1,500円でご求め頂けます!



なるほど!
霊的戦い
●DVD1枚
価格1,000円+税
講師:滝元順



好評
発売中!
なるほど! 聖書
●DVD1枚
価格1,000円+税
講師:山崎ランサム和彦
語り手:平岡修治

※なるほど! DVDシリーズ購入のお問い合わせは、プレイズ出版
電話:0536-23-6195まで。

第5期最終回!

霊的戦い 専門課程



●主講師
滝元順
Jun Takimoto
教職者を中心に一歩進んだ霊的戦いの学びを提供する専門課程は毎回好評を頂いておりますが、7月が第5期最後の学びになります。ぜひご参加ください!

2017年7月24日[月]10:30—25日[火]16:00

費用/全参加14,139円(税込・食費・宿泊費含む)

●第6期開講スケジュール(すべて月~火)※今から予定に入れてご参加ください!

2017年9月25—26日/10月23—24日/11月27—28日

※日程は変更になる場合があります。

●霊的戦い専門課程は通常のセミナーとは異なり、教職者および教会による推薦を受けた方々を対象として開講しています。



ロサンゼルスから叫ぼう!
日本のリバイバルと
世界のリバイバルを

The United States Praise Mission Tour

アメリカプレイズミッションツアー

緊急
企画!

- ジャパンミッションミーティング&ロン・ブラウン氏支援コンサート
- 現地教会での礼拝&フェローシップ
- (選択コース)クワイヤーレッスン/各楽器のレッスン/アズサストリートリバイバルコースなど

日時 / 2017年8月24日[木]—8月30日[水]7日間

出発地 / 名古屋・大阪 ●チャプレン / 平岡修治 ●費用 / 150,000円 ●申し込み締め切り / 7月31日[月]

主催・問い合わせ / 滝元明ミニストリー TEL.0536-23-3666 FAX.0536-23-6972

いつも全日本リバイバルミッションのためにご支援くださり感謝いたします。北海道での最新祝福のうちに終えることができ、皆様のお祈りとサポートを感謝いたします。日本の教会の現状を見るとき、このような伝道会を開催するだけの力がすでに乏しくなっていることを感じます。案内を配りたくても、教会の中で配ってくれる人がわずかであったり、長年のクリスチャン生活の中で、新しい友人を誘うことが出来なくなっている現状です。しかし、このままでは日本の教会は2030年を待たずして半減してしまいます。この状況に一石を投じることが出来るようにこの伝道の働きは止めるわけにはいきません。ただ経済的には依然としてかなり厳しい現状です。是非とも皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

会計報告 2017年6月度

収入	支出
前月繰越金	-129,670
一般募金	1,327,675
日本楽器RM募金	805,753
事務運営管理費	848,799
一般献金交通費	73,228
通信費	374,376
印刷費	292,680
集会諸経費	20,200
日本楽器リバイバルミッション経費	944,747
収入合計	2,133,428
支出合計	2,554,030
前月ざわめき繰越金	-105,391
ざわめき献金・集会収入一式	543,905
次月繰越金	14,070

Zawameki 2017 Schedule

- 7.22[土]14:30~
Z.C.Lat八戸/星聖書教会
会場/あいち文化交流会館
豊田県豊田市中区1-18-38 Tel.056-782-0566
- 7.29[土]19:00~
Z.W.S.新城
会場/新城教会 愛知県新城市富沢A07-1
- 8.3[木]19:00~
Z.C.Lat高山一愛教会
富山県高山市寺町2-75
- 8.4[金]19:00~
Z.C.Latプレイヤー・ヒルズチャーチ
富山県富山市399
- 8.5[土]14:00~
Z.C.Lat金沢ホープハウス
石川県金沢市南町2丁目30
- 8.6[日]10:30~
Z.C.Lat小坂ベタニヤ福音教会
石川県小坂町小坂1-12
- 8.13[日]10:30~
Z.C.Latグレイスライフチャーチ
静岡県浜松市中区中島3-27-12
- 8.15[火]15:00~
Zawameki街角同刻Praise
東京は石神井公園 野外ステージ
東京都練馬区石神井5丁目15-21
- 8.19[土]14:00~
Z.C.Lat復活のキリスト後生地教会
長野県大町市西町1-25-1
- 8.20[日]10:30~
Z.C.Lat藤井沢バプテストチャーチ
長野県北佐佐木郡藤井町1-107-11
- 8.26[土]19:00~
Z.W.S.新城
会場/新城教会 愛知県新城市富沢A07-1
- 9.1[金]-5[火]
Zawameki
カンボジア大会
- 9.8[金]19:30~
Z.W.S.新城
会場/新城教会 愛知県新城市富沢A07-1
- 9.9[土]15:00~
Z.C.Lat西尾聖書バプテスト教会
伝道コンサート
愛知県西尾市城山町北東12-2
- 9.10[日]10:30~
Z.C.Lat大垣サンライズ
チャペル 岐阜県大垣市南町1-100-11
- 9.15[金]19:00~
Z.C.Lat地ヶ浦キリスト教会
千葉県千葉市若葉区3-3-1
- 9.16[土]15:00~
Z.W.S.千葉大会
場所/千葉クリスチャンセンター
千葉県千葉市美郷区2-8-2
- 9.17[日]10:30~
Z.C.Latみもみキリスト教会
千葉県野田市新野5-27-16
- 9.30[土]14:30~
Z.W.S.東京Vol.160
会場/お茶の水クリスチャンセンター416号室
東京都千代田区神田區河田3-1

2017Zawameki 街角同刻Praise

8月15日[火]午後3時~4時



この夏は世界中で、8月15日午後3時になったら一斉にZawamekiを歌います。日本を皮切りに、ぐるりと世界を賛美が包み込みます。あなたの街の街角から、そして、世界の隅々から主への賛美を響かせ、主イエスさまの輝ける道を捧げましょう!

参加者 募集中!!

●お申し込み方法
Email(doukai@zawameki.com)まで、参加者氏名(団体の場合代表者氏名のみ)、住所、電話番号、集合名、参加人数、開催場所を記入の上ご応募ください。E-mailをお待ちでない方はFax0536-23-6220までお問い合わせください。

東京は、石神井公園 野外ステージ
※当日は雨天決行
♪Rainy days for this day!

〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
Tel.0536-23-0024 Fax.0536-23-6220
club@zawameki.com
郵便番号Zawameki口座番号 00880-9-56347



ALL JAPAN REVIVAL MISSION
全日本リバイバルミッション ☎0120-291-372

※次回9月号は(8月20日(日))発行予定です。

〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
Tel.0536-23-6712 Fax.0536-23-6220
http://www.j-revival.com
office@j-revival.com